

事務事業名		老人福祉センター管理運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:4: 安心が確保されたまちづくりの推進			事業期間	
	施策名	1:3: 高齢者福祉の推進				
	基本事業名	0:1: 生きがいのある生活づくり			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和41 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		老人福祉法			予算科目 会計 01 款 03 項 01 目 05 事業 05	
所属	部課名	生活福祉部保健福祉課				
	係名	保健介護センター	電話	26-2943		
			内線	437		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)		全体計画( 期間限定複数年度のみ)	
・老人福祉センター施設を維持管理する事業。 ・主な業務は、管理委託業務、利用者の調定、徴収。 ・事業費は、委託料として支出する。 19年度は、トイレの水洗化、会議室の床の改修を行った。 20年度は、改修を行わなかった。利用者は9,224人(うち60歳以上5,075人)		総投入量(千円)	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と指標	
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) ・高齢者等への施設の貸出し。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 名称 単位 ア 開館日数 日 イ ウ
今年度計画(今年度に計画している主な活動) ・前年度と同じ	対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ 60歳以上の高齢者数 人 キ 老人福祉センターの施設面積 m <sup>2</sup> ク
対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・60歳以上の高齢者及び一般市民 ・老人福祉センター施設	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 60歳以上の利用者の数 人 シ 施設の不具合件数 件 ス 不具合の対応率 率
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・施設を利用する事により、高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与する。	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 生きがいを持って暮らせる。	

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>17年度(実績)</th> <th>18年度(実績)</th> <th>19年度(実績)</th> <th>20年度(実績)</th> <th>21年度(目標)</th> <th>22年度(目標)</th> </tr> <tr> <td>投入量</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>332</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>2,380</td> <td>3,076</td> <td>3,081</td> <td>2,762</td> <td>3,085</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>2,380</td> <td>3,076</td> <td>3,081</td> <td>3,094</td> <td>3,085</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td>時間</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>千円</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>2,500</td> <td>3,196</td> <td>3,201</td> <td>3,214</td> <td>3,205</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>日</td> <td>251</td> <td>299</td> <td>300</td> <td>282</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象指標</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>人</td> <td>8002</td> <td>14963</td> <td>15293</td> <td>15599</td> <td>15000</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>598.2</td> <td>598.2</td> <td>598.2</td> <td>598.2</td> <td>598.2</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サ</td> <td>人</td> <td>7121</td> <td>6610</td> <td>7232</td> <td>5075</td> <td>7000</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td>件</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td>率</td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	投入量							事業費							財源内訳							国庫支出金	千円						都道府県支出金	千円						地方債	千円						その他	千円				332		一般財源	千円	2,380	3,076	3,081	2,762	3,085	事業費計(A)	千円	2,380	3,076	3,081	3,094	3,085	人件費	人	1	1	1	1	1	正規職員従事人数	時間	30	30	30	30	30	延べ業務時間	千円	120	120	120	120	120	人件費計(B)	千円	2,500	3,196	3,201	3,214	3,205	トータルコスト(A)+(B)							活動指標	単位						ア	日	251	299	300	282	300	イ							ウ							対象指標	単位						カ	人	8002	14963	15293	15599	15000	キ	m <sup>2</sup>	598.2	598.2	598.2	598.2	598.2	ク							成果指標	単位						サ	人	7121	6610	7232	5075	7000	シ	件		1	1			ス	率		100	100		
年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)																																																																																																																																																																																								
投入量																																																																																																																																																																																														
事業費																																																																																																																																																																																														
財源内訳																																																																																																																																																																																														
国庫支出金	千円																																																																																																																																																																																													
都道府県支出金	千円																																																																																																																																																																																													
地方債	千円																																																																																																																																																																																													
その他	千円				332																																																																																																																																																																																									
一般財源	千円	2,380	3,076	3,081	2,762	3,085																																																																																																																																																																																								
事業費計(A)	千円	2,380	3,076	3,081	3,094	3,085																																																																																																																																																																																								
人件費	人	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																								
正規職員従事人数	時間	30	30	30	30	30																																																																																																																																																																																								
延べ業務時間	千円	120	120	120	120	120																																																																																																																																																																																								
人件費計(B)	千円	2,500	3,196	3,201	3,214	3,205																																																																																																																																																																																								
トータルコスト(A)+(B)																																																																																																																																																																																														
活動指標	単位																																																																																																																																																																																													
ア	日	251	299	300	282	300																																																																																																																																																																																								
イ																																																																																																																																																																																														
ウ																																																																																																																																																																																														
対象指標	単位																																																																																																																																																																																													
カ	人	8002	14963	15293	15599	15000																																																																																																																																																																																								
キ	m <sup>2</sup>	598.2	598.2	598.2	598.2	598.2																																																																																																																																																																																								
ク																																																																																																																																																																																														
成果指標	単位																																																																																																																																																																																													
サ	人	7121	6610	7232	5075	7000																																																																																																																																																																																								
シ	件		1	1																																																																																																																																																																																										
ス	率		100	100																																																																																																																																																																																										

事務事業ID	0194	事務事業名	老人福祉センター管理運営事業
--------	------	-------	----------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ ・昭和41年に社会福祉施設として設置し、管理運営事業を実施している。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・高齢者の活動の場として、毎年一定の利用者がある。管理は指定管理者制度を導入し、財団法人シルバー人材センターに管理を委託している。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・地元の地域から、地域公民館として利用させてほしいとの要望がある。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	<b>政策体系との整合性</b>  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ ・指定管理者制度の導入により、経費の節減に努めた。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	<b>公共関与の妥当性</b>  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ ・高齢者が優先的に利用できる施設は、老人福祉センター1ヶ所だけなので、市の事業として継続していく必要がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	<b>対象・意図の妥当性</b>  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ ・かなりの利用があり、引続き60歳以上の高齢者を対象とする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	<b>成果の向上余地</b>  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ ・施設の規模が現状のままでは、利用者の増加は難しい。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	<b>廃止・休止の成果への影響</b>  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ ・高齢者の活動の場がなくなることは、高齢者の社会参加、自立の推進に大きなマイナスになる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	<b>類似事業との統廃合・連携の可能性</b>  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘ ・老人福祉センターは、国の制度により設置しているため。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	<b>事業費の削減余地</b>  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・施設管理は、指定管理者制度を活用した委託(3年間の経費見積り)により経費節減に努めている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	<b>人件費(延べ業務時間)の削減余地</b>  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・事務的には、委託契約、利用料の請求のみなので削減はむずかしい。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	<b>受益機会・費用負担の適正化余地</b>  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ ・60歳以上の高齢者は無料となっているが、老人福祉センター設置目的の趣旨から言えば妥当である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>・利用者の殆どが60歳以上であるが、中には、サークルの使用が多く、一部先生が月謝を取るなどの営利的な面も見受けられるので、使用料を徴収等も検討する必要がある。</p> <p>・また、施設も老朽化しているため、計画的な改修も必要である。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	保健福祉課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>高齢者の活動拠点のひとつであり、指定管理施設として適切な事務執行がなされている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>高齢者の活動の場は老人福祉センター設置時に比べると、選択肢が多くなっており、移動手段も各自で確保できると考えられるが、老朽化した施設の大規模な改修や修繕等の検討が必要である。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------